



認定こども園化ニュース

第7号

～大東大須賀区域認定こども園化に関する検討状況をお知らせします～

11 月市議会定例会で

認定こども園化の推進状況を報告しました。



具体的には次のとおりです。

- ・(仮称)大坂認定こども園の**実施設計**を大東福祉会が行っています。
- ・年明けには**入札を行い、施工業者を決定**する予定です。
- ・平成 31 年 4 月の開園に向けて着々と準備中です。
- ・平成 30 年度当初予算には、千浜と横須賀の 2 園の**測量設計**等に伴う予算を計上する予定です。

地区集会開催

協働によるまちづくり地区集会が開催されました。



平成 29 年度協働によるまちづくり地区集会(9～11 月開催)が開催され、認定こども園化に関する内容がいくつかありました。

具体的には次のとおりです。

・睦浜地区 (9/19)

Q:(仮称)大坂認定こども園について**現時点での情報を説明してほしい**。

(園児の実情と大幅増への対応策、閉園後の睦浜幼稚園の地域利用、送迎バス、園児の服装等)

A:大坂幼稚園、睦浜幼稚園、大坂保育園 3 園の平成 29 年 4 月時点での園児数は 241 人です。認定こども園の**定員は今後の増加見込みも考慮し、300 人**としていますが、想定外の大幅増があった場合は、その時点で必要な対応を行っていきます。

睦浜幼稚園閉園後の利用方法は決定していませんが、今後公共施設等総合管理計画に基づき、利活用方法等の検討を行っていきます。

送迎バスや園児の服装、用品等は、検討中です。決定次第お知らせします。

・大淵地区 (10/20)

Q:大淵保育園に**津波避難タワーを設置して欲しい**。

A:現在の避難先であるあおばケアガーデンの屋上は、海拔約 21m で、今沢等に整備した避難タワー(海拔 15m)よりも高い位置へ避難が可能です。設置については、**津波被害想定や防潮堤の整備等、総合的に検討**していきます。



・千浜地区（11／8）



Q：保育園・幼稚園・小学校周辺は、通勤時間帯は県道の交通量が増加すると共に、保育園の送迎車が通学路となっている市道上に停車するなど、危険な様子が見られている。**保育園・幼稚園に向かう車が県道から直接乗り入れられる道路や、安全に乗降車できる駐車場を設けた敷地を整備して欲しい。**

A：運営する大東福祉会に対し、**保育園の送迎車等の安全対策やマナー等の徹底を依頼**しています。また、(仮称)千浜認定こども園を平成32年4月に開園する計画を進めており、**園舎や駐車場等の具体的なレイアウト等については、地元や保護者等の皆様の意見を参考に、送迎等が安全に行える駐車場や道路を計画**していきます。

・中地区（11／17）

Q：(仮称)城東認定こども園開園に伴う**現中幼稚園（敷地・施設）の有効活用**をして欲しい。

A：掛川市が保有している公共施設を、削減等の対策をせずに維持するとなると1年あたり約100億円もの費用が掛かり、**限られた財源の中で維持していくことは非常に困難**です。そのため、公共施設等総合管理計画を定め、保有する施設の適正化や長寿命化と安全確保、運営管理の適正化に取り組んでいます。公共での利用が見込めない場合は、基本的には解体し更地にするようになりますが、**中幼稚園の具体的な利用計画は、今後検討**していきます。



地元説明会を開催しました。

千浜地区で

(仮称)千浜認定こども園整備に関する地区説明会を平成29年10月26日、幼稚園及び保育園保護者説明会を11月9日に開催しました。

事務局から**これまでの経緯や今後の整備計画案**を説明しました。

- ・千浜幼稚園敷地に認定こども園舎を建設（幼稚園舎を解体後、新園舎を建設）。
- ・千浜幼稚園の仮園舎として睦浜幼稚園を使用（認定こども園の建設中の1年間は睦浜幼稚園舎を使用）。

皆さまから**概ね御理解をいただきました**ので、今後、市議会への報告や必要な手続きを進め正式決定していきます。なお、**建物の形状や配置、道路や水路については、今後の設計を進める中で決定**していくことになります。

★掛川市では、皆さまからの御意見を基に、地域の理解を得ながら認定こども園化を推進していきます。

掛川市役所こども政策課 TEL：0537-21-1211

社会福祉法人大東福祉会 TEL：0537-74-5111

e-mail:kodomoseisaku@city.kakegawa.shizuoka.jp

社会福祉法人大須賀苑 TEL：0537-48-0707

(おおぶち保育園内)

良いお年をお迎えください。

